

第5回働き方改革 EXPO に出展

～ “音環境の改善”および“内装木質化”で職場環境の改善をご提案～

大建工業株式会社(大阪市北区中之島、社長:億田正則)は、7月11日(水)から13日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催される、企業、官庁、自治体、学校の総務・人事・経営幹部などの方々を対象とした展示会『第5回働き方改革 EXPO(旧称:ワークスタイル変革 EXPO)』に、「音環境改善」「国産材・地域産材活用」をテーマとする展示ブースを出展いたします。

【背景】

昨今、政府が提唱する「一億総活躍社会」に向けた活動が活発化しており、中でも「働き方改革」は企業活動内でも日に日に重要度が増しております。そんな中、職場環境の改善をコンセプトに初めて出展した昨年の「第4回ワークスタイル変革 EXPO」では、「音×木材」のコンセプトが分かりやすいと評価され、「音環境」に課題を持ったお客様と接点を持つ貴重な機会となりました。

「ワークスタイル変革 EXPO」から「働き方改革 EXPO」に名称が変更された今年は、6月21日発売の新製品『GRAVIO エッジ』等の展示をはじめ、吸音パネルによる「音環境の改善」のご提案や、国産材の杉を活用した WPC フロア『コミュニケーションタフ DW』による「国産材・地域産材活用」をご提案します。当社は、本展示会への出展を通して、「公共・商業建築分野(非住宅分野)」での認知度向上を図るとともに、新製品に活かす情報収集に努め、ますます高まる「働き方改革」への取組みに向けて、お客様の職場環境改善に貢献してまいります。



昨年度当社出展ブースの様子

【当社の主な出展品】

◇吸音パネル「OFF TONE クリアパネル/マグネットパネル」

オフィス用のスチールパーティション・ガラス製パーティションには吸音性がほとんど無く、音を必要以上に反響させてしまう傾向があります。『OFF TONE』は、簡単な取り付けを行うだけで、会話のしやすい空間を実現する吸音パネル。既存の壁を壊したり、取り換える必要もなく快適な音環境を実現します。



◇国産材の杉を活用した WPC フロア「コミュニケーションタフ DW」

国産の杉やヒノキは材質が柔らかいため、土足用のフロアには適さない樹種とされてきました。そこで表面に当社独自の※WPC加工を施すことで、キャスター・車椅子などによる傷への耐傷性、水濡れにも優れた耐水性を付与。オフィスの木質化により、快適な職場環境づくりをサポートします。



※WPC加工: 木材の組織にプラスチックを染み込ませて固める、当社独自の加工技術

◇深彫調不燃壁材「GRAVIO EDGE(グラビオ エッジ)」

軽量で加工性に優れた当社の独自素材「ダイライト」に、深彫調のエンボス加工と特殊多彩塗装を施しており、本物の石材と見まがうほどのリアルな仕上がりの壁材です。また、立体感のある不燃壁材の中でも、455mm×1820mmもの大判サイズながら、1枚当たり約6.5kgという軽量さも兼ね備えており、大工施工だけで取り付けられるため、施工時間を大幅に短縮することができます。



【働き方改革 EXPO について】

働き方改革 EXPO は、今年で 5 回目となる日本最大の働き方改革の商談専門展です。企業、官庁、自治体、学校の総務・人事・経営幹部などの方々を対象とした製品・サービスが一堂に集まり、働き方改革を支援する多数の製品・サービスが比較検討できます。

<開催概要>

展示会名	働き方改革 EXPO
期間	7月11日(水)～13日(金) 10:00～18:00
会場	東京ビッグサイト 東7・8ホール/西ホール ※当社出展は東7ホール 一般ゾーン ブース番号6・13
主催	リードエグジビションジャパン(株)
入場料	5,000円 ※WEB事前登録で無料
展示会 HP	http://www.ws-expo.jp/tokyo/
動員見込	同時開催含め 51,000人 (昨年度 45,384名来場)

以上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。